

米軍機の部品遺失について（要請）

本日、第5空母航空団所属の米海軍ヘリコプターMH-60Sの航空機から部品が遺失したとの情報提供を受けた。

航空機の安全対策の徹底については、日頃より要請しており、また、11月29日に屋久島沖で発生したオスプレイの墜落事故を受け、市民には航空機への不安が高まっている中であり、今回の事案の発生は、不安をさらに高めるもので、大変重く受け止めている。

また、今回の事案を地元自治体に情報提供するだけで、自らが積極的に公表する姿勢がないことは、透明性に欠け、周辺住民の気持ちに寄り添った対応とは言えず、信頼関係を損ねるものであり、大変遺憾である。

については、二度とこのような事故を起こすことのないよう、次のことについて強く米側に申し入れるよう要請する。

- 早急に原因を究明するとともに再発防止策を講じそれを公表すること。
- 航空機の安全対策を徹底すること。

令和5年12月8日

防衛大臣 木原 稔 殿

綾瀬市長 古 塩 政 由